

伏見稲荷の魅力を見直す！

# まち歩き & 講演会

まち歩き(全2回)

「伏見稲荷大社散策ツアー」



ナビゲーター

森 幸弘 氏

(京都観光文化を考える会・都草)

第1回 令和5年

3月14日(火) 13:00-16:30

第2回 令和5年

3月18日(土) 13:00-16:30

※第1回・2回とも内容は同一でございますので、ご都合の良い日時でご参加くださいませ。

集合場所 稲荷あんしん・あんぜんステーション  
(京都市伏見区深草開土町 50-15)

定員 各回とも 20名 (要申込)

参加費 500円

講演会

「暮らしと観光が共存する  
まちづくりを目指して」



講師

宗田 好史 氏

(関西国際大学 教授、  
京都府立大学 名誉教授・元副学長)

日時 令和5年

3月23日(木) 18:00-19:30  
開場 17:45-

会場 京都市立稲荷小学校 多目的室  
(京都市伏見区深草開土町 12-1)

定員 30名 (要申込)

参加費 無料

主催

伏見稲荷周辺の住みよいまちづくり推進協議会

(協力：京都市都市計画局 まち再生・創造推進室)

お問い合わせ

株式会社地域計画建築研究所 (略称：アルパック)

担当：山口、高野

TEL：075-221-5132 E-mail：yamag-ti@arpak.co.jp

申込方法

まち歩き(各2回)・講演会ともに、  
QRコードからお申し込みください。

<https://forms.office.com/r/w45TziiADe>

【申込期限】

令和5年3月10日(金) 12:00まで

※QRコードより申込できない方は、お手数ですが、  
左記のお問い合わせまでご連絡をお願いいたします。

＼申込はこちらから／





# 伏見稲荷周辺の住みよい まちづくり行動計画について

行動計画はこちら！

伏見稲荷周辺では、令和3年3月に「伏見稲荷周辺の住みよいまちづくり行動計画」を策定し、住民・事業者・来訪者が安心して過ごすための「まちづくり」の活動を進めています。今回はその一端として、まち歩きと講演会を開催いたします。地域の皆さまに地域の魅力を再発見してもらうとともに、これからの伏見稲荷周辺のまちづくりについて考えるきっかけになればと思います。



## まち歩きについて

### 「伏見稲荷大社散策ツアー」

世界中から観光客が集まり、日本でも有数の観光地である伏見稲荷。観光地や史跡等のガイドとしてご活躍されている、都草の森氏をお招きして、伏見稲荷大社や稲荷山をじっくりと散策いたします。また、伏見稲荷大社のご協力により、通常非公開の重要文化財『松の下屋・お茶屋』『史蹟（荷田春満旧宅）』を見学させていただきます。



ナビゲーター

森 幸弘 氏

（京都の観光と文化・都草 伏見支部長）

京都の観光と文化・都草 伏見支部長。元京都産業大学上席特別客員研究員。京都の観光・文化の振興と精神性豊かな社会の創造を目指して平成19年に設立されたNPO法人「都草」の一員として、観光地や史跡等のガイドとして幅広く活動中

## 講演会について

### 「暮らしと観光が共存する まちづくりを目指して」

今では観光地として絶大な人気を誇る伏見稲荷ですが、日本のよき文化を守りながら、神様と共に暮らしを営んできた場所でもあります。今回は、この分野の著名人である宗田先生をお招きして、暮らしと観光が共存するためのまちづくりをテーマに、地域の担い手がまちづくり活動に取り組む大切さや、地域に貢献することで、商売が更に上手くいく仕組みをご講演いただきます。



講師

宗田 好史 氏

（関西国際大学 教授  
京都府立大学 名誉教授・元副学長）

1956年浜松市生まれ。法政大学工学部建築学科、同大学院を経て、イタリア・ピサ大学・ローマ大学大学院にて都市・地域計画学を専攻、歴史都市再生政策の研究で工学博士（京都大学）。国際連合地域開発センターを経て、1993年より京都府立大学准教授、2012年より同教授。国際記念物遺産会議（ICOMOS）国内委員会理事、京都府農業会議専門委員、京都市景観まちづくりセンター理事、（特）京町家再生研究会副理事長などを併任

## 集合場所マップ

### ● まち歩き（各回）

稲荷あんしん・あんぜんステーション  
（京都市伏見区深草開土町 50-15）

### ● 講演会

京都市立稲荷小学校 多目的室  
（京都市伏見区深草開土町 12-1）

